

主催 一般社団法人日本精神保健看護学会 実践の質向上委員会  
後援 地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立松沢病院

## 日本の臨床における トラウマインフォームド・アプローチの現在とこれから ～日米の臨床経験から紐解く、精神看護への活用と組織的アプローチ～

### # 「トラウマインフォームド・アプローチ (TIA) 」 としての実践

理論としてのTIAではなく、目の前の利用者に「より良いサービス」を提供するための知恵として、日米の臨床経験に基づいた具体的な活用術の共有。

### # 日本未紹介の組織モデル「サンクチュアリ・モデル」の紹介

精神科入院、デイケア、訪問看護など、組織全体でTIAを具現化するための枠組みとして、Sandra Bloom博士の「Sanctuary Model」を紹介。

### # 現場の課題を共有し、共に探るディスカッション

講師からの提言を受け、日本の精神科臨床の「現在」を知る参加者や話題提供者と共に、これからの精神看護におけるTIAの在り方を多角的に議論。



～講師～

遊佐 安一郎

(長谷川メンタルヘルス研究所所長)

日本の現在の現場を守る皆様との対話を通じ、これからの精神医療を共に考えていける時間を楽しみにしています。

🔗 話題提供：則村 良  
医療法人財団青溪会駒木野病院  
精神看護専門看護師

### 開催概要

|      |                                                                                                        |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日時   | 令和8年5月16日(土) 13:00-16:00                                                                               |
| 研修形式 | ハイブリッド研修 (対面+オンライン: ZOOM)                                                                              |
| 対面会場 | 東京都立松沢病院 2階大会議室 道順  |
| 定員   | 会場50名 オンライン280名                                                                                        |
| 申込   | 右記QRコード (締切5/8 先着順)                                                                                    |
| 研修費  | 学会員: 無料 非会員: 3,000円                                                                                    |
| 問合せ  | 日本精神保健看護学会実践の質向上委員会<br>japmhn.practice@gmail.com                                                       |

お申込みはこちら



<https://peatix.com/event/4928418/view>